

令和7年度 専門委員会



生徒会執行部

生徒会長 33HR 井出 葵音

今年度の生徒会執行部では「生徒全員が楽しめる学校学校を作る」を目指して、行事の運営・協賛を行ってきました。

桜丘祭文化の部では桜丘祭実行委員と協力し、皆の意見をまとめることで、校内発表や一般公開を成功させることができました。

また生徒会では県大会や東海大会出場者に向けた壮行会の運営を行いました。壮行会では出場者紹介、代表生徒や校長先生からの激励の言葉、応援委員を中心に、全校生徒が一丸となって激励の気持ちを伝えました。壮行会を通して、仲間を応援することの大切さや、学校全体が一つになることの素晴らしさを実感しました。

そして9校合同説明会では、新生徒会長と副会長が協力して中学生やその保護者の皆様の前に立ち、本校の説明を行いました。本番当日まで原稿やスライド作りをして、多くの先生方に協力をしてもらい、本校の特色や学校行事、部活動の様子について紹介しました。

今後も学校全体のために責任をもって活動していきたいと思います。

中央委員会

委員長 34HR 池上 唯菜

中央委員会は、年間を通して学校生活を円滑に進めるための様々な役割を担ってきました。授業の開始・終了時の号令や時間管理の呼びかけなど、日常の学校生活を整える基盤作りに取り組みました。委員長は生徒総会の議長も務め、学校全体の意見をまとめる重要な役割を果たしました。また、月に2回行われる定期会議のサミットでは、各クラスの中央委員が集まり、宮東を「もっと」より良くするための目標の「motto 宮東」を話し合いました。

委員長としては、この話し合いをより充実したものにするため、日頃から生徒の声に耳を傾け、学校の良い点や改善すべき点に意識を向けてきました。自分の主観だけでなく周囲の意見を積極的に取り入れ、目標設定に反映させたことで、“一部の人の考え”ではなく、生徒たちが共感しやすい目標を作ることができました。そうしたことで、自分だけでは気づけない良い点や問題点を、他の生徒の視点から教えてもらえるため、より質の高い話し合いができました。こうした活動を通して、委員会全体として学校をより良くする姿勢を大切にしながら取り組むことができました。

広報委員会

委員長 35HR 酒井美月

広報委員会では、学校行事の写真撮影や生徒会誌桜丘への写真提供、放送活動などを行いました。

後期には生徒会誌の写真収集を中心に行いました。使用する写真が広報委員が持っているものでは足りず、一般生徒から写真を集めるのが少し大変でしたが、皆さんの協力もあり良い写真が沢山集まりました。協力してくれた方々ありがとうございました。文化祭やスポーツフェスティバルなどの学校行事では皆さんが楽しむなか、私たち広報委員も行事を楽しみながら自分の仕事を忘れず宮東生が楽しむ姿を写真で記録にしっかり残すことができました。この活動が良い生徒会誌の完成へとつながったと思います。

また、昨年度から生徒会誌がデジタル化されたため、さらに皆さんが閲覧しやすい生徒会誌になったと思います。委員長としては委員会開催時に委員をまとめたり、専門委員会時に活動報告を簡潔にまとめて報告することができました。

会計委員会

委員長 33HR 山田保花

私たち会計委員会の活動内容は、クラスTシャツの作成、部活動予算案作成です。

会計委員会という名前は、一見難しそうに感じると思いますが、覚えてしまえばとても簡単で、やりがいのある委員会です。

クラスTシャツ作成の際は、クラスでTシャツの裏のイラストの意見を出し合い、それをもとに作業を進めていきます。フォントや字の色を決めたり、クラス全員のTシャツのサイズを確認し、枚数の間違えのないように注文をします。

部下と同予算案作成は、各部長さん方に協力をしてもらい、顧問の先生方に予算案を出してもらい、それを回収・提出をするといった内容です。

会計委員会の活動内容は、難しいものではありませんが、ミスをする大変なことになってしまいます。委員ひとりひとりとしっかり進捗状況を確認し合うことができたと思うので、ミスなく活動することができました。やりがいを感じることができ、とても楽しかったです。

生活委員会

委員長 35HR 田中南津美

生活委員会では、主な活動として、毎朝8時から8時15分までの時間帯に昇降口に立ち、あいさつ運動を行いました。クラスごとに担当曜日を割り振り、実施しました。登校してくる生徒一人ひとりに声をかけることで、学校全体の雰囲気明るくし、気持ちの良い一日のスタートにつなげることを目的として取り組みました。

また、月に一度、昼休みに駐輪場点検を行いました。自転車の並べ方や施錠の状況を確認することで、整理整頓の習慣付け、盗難防止への意識付けなど、学校生活を安心・安全に送るための意識を高める役割を担いました。

委員長として、まず「自転車に必ず鍵をかける」という意識を生徒一人ひとりに持ってもらうことを目標としていました。そのため、日々の活動の中で、自転車の施錠の大切さが自然と伝わるよう心掛けました。あいさつ運動では、自分自身が率先して明るく気持ちの良いあいさつを行うことで、委員全体の模範となるよう意識し、活動に前向きに取り組みました。

体育委員会

委員長 31HR 味岡 一輝

私は体育委員長として学校にある体育関連の仕事を行ってきました。主な仕事は、1年間、3学年共通で体育の授業の御用聞き、1、2年生は保健の授業の御用聞きがあります。

また、毎年2日にわたって行われる「スポーツフェスティバル」の企画と運営の仕事を主に行っています。私は2年生の後期の時期から体育委員長として「スポーツフェスティバル」の成功に取り組みました。私が委員長になってから大切にしたいことは、「新たなことに挑戦したい」という気持ちを大切にしてきました。体育委員長になってから、昨年度にあった体育の授業やスポーツフェスティバルでの課題を修正し、よりよいものにしていくために体育委員会で集まり、話し合いをたくさんしました。例えば、スポーツフェスティバルの男女のルールについてや、体育の準備運動に関しての改善を行いました。その結果スポーツフェスティバルは大成功となり、体育の授業もより良くなったと感じました。私は委員長をしてのやりがいは、生徒が体育やスポーツフェスティバルを楽しんでいる姿を見ることです。

保健整美委員会

委員長 35HR 七澤怜音

保健整美委員会では、よりよい学校生活を送れるよう、清潔で安全な環境を保つ活動を行っています。主な活動内容は、水質検査、保健だよりの作成、清掃点検、行事時の清掃、季節の掲示物作りです。

水質検査は昼休みに当番制で行い、安心して水を使用できるよう点検を行いました。保健だよりは毎月作成・発行し、健康や衛生に対する意識を高められるよう工夫しました。清掃点検では、各学年フロアやトイレ、階段の清掃状況を確認し、手洗い洗剤の補充やゴミ箱の点検・回収を行いました。文化祭や球技大会などの行事の際には、会場の清掃点検や後片付けにも積極的に取り組みました。

季節の掲示物作りでは、季節を感じられるよう七夕飾りを作成しました。委員長として、周囲をよく見て判断し、コミュニケーションを取りながら全体をまとめることができました。また、新校舎をきれいに保てるよう、点検や呼びかけを忘れずに行い、学校に貢献できるよう努力しました。

図書委員会

委員長 33HR 綿鍋 碧

私たち図書委員会の活動は、昼と放課後の図書室の開放、本の貸出、返却の手続きです。今年度は、移動図書、本のリクエスト収集、おすすめ本コーナーの設置を重点的に行いました。移動図書では、学年ごとテーマを決めて選書しました。さらに、ポスターを作成し、各教室に掲示してもらいました。おすすめ本コーナーでは、本ごとに手書きのポップを作成しました。配置やコーナーの装飾を工夫し、生徒の皆さんが気軽に本を手にとってもらえるような環境を作ることができました。しかしながら、現状の来客数は週に2、3名程度です。

まずは図書室の雑誌や漫画を読みに来ませんか?もしくは朝読書にピッタリの本を探してみませんか?お困りの際は遠慮なく図書委員に声をかけてください。

桜丘実行委員会

委員長 32HR 佐野龍ノ介

桜丘祭実行委員会では、桜丘祭の企画、運営を行いみんなが楽しめる桜丘祭になるよう活動します。特にクラス展などのアンケートを取ったりクラスの準備片付けをします。

今年度の桜丘祭では、一日目に学校の体育館で校内発表をしました。二日目の一般公開では新校舎を使った初めての桜丘祭を行いました。一日目の校内発表では文化部の発表や有志発表、生徒会企画、桜丘祭実行員企画で学校かくれんぼなどを行いとても盛り上がりました。二日目の一般公開では、三年生は、ポップコーンやたこ焼きなど飲食を中心にお店を出し、一、二年生はクラス展を出していました。当日はたくさんの方が来場して、とても盛り上がりました。

新校舎で行う初めての桜丘祭ということで不安もありましたが無事に桜丘祭を成功できたのは全校生徒の皆さんや先生方の協力あったからだと思います。本当にありがとうございました。

来年度もより良い桜丘祭になるよう、引き続きご協力をお願いします。

応援委員会

委員長 32HR 小林 茶実

活動内容としては主に、夏の野球応援、新入生・球技大会・壮行会でのエールです。

新入生へのエールは学校が始まってからすぐに行います。これからの学校生活で常に努力し、刺激ある日々を送れるよう、力強いエールを送りました。

球技大会や壮行会では、生徒が今までの努力を発揮出来るようエールを送り、やる気を奮い立たせました。

夏の野球応援は1年で最も大きな活動です。7月から行なわれる野球の試合に向けて、6月ごろから専用の振り付けを週2回ほど集めて練習を行いました。今年度から吹奏楽部の演奏がなくなったことにより、スピーカーでの音声の導入、熱中症対策として1年生が今まで全員来ていたのを廃止、歴代の形から見直す点がいくつかあり、多くの人をまとめ、新しい取組を導入していく事は大変でした。しかし今年度は学年の壁がなく団結力があり、全員が積極的に行動してくれたため、今までで一番良い応援を送ることができました。声を出す事や動作を覚える事は大変ですが、練習と同時に絆が深まり、やり甲斐のある委員会です。

選挙管理委員会

委員長 31HR 望月 侑那

私たち選挙管理委員会は、年に2回行われる生徒会選挙の際の司会進行や、投票の集計や、会場準備などの仕事を行ってきました。また、生徒会選挙までに役割分担をしたり、時にはお昼の放送で投票を呼びかけたりして、全校の皆さんや立候補者がより良い生徒会選挙を行うことができるよう心がけてきました。

私は選挙管理委員会の委員長として、まず立候補者が演説をしやすい環境作りを心がけました。生徒会選挙の際だけに行われる立候補者の演説だけではなく、お昼の放送で立候補者の自己紹介や、応援演説者からの紹介を行うことで、全校の皆さんに立候補者の事を深く知ってもらおうと考え、放送での新たな選挙運動を考えました。選挙管理委員会は普段から表で活動する委員会ではないですが、生徒会選挙という全校を左右する大事な行事の、重要な委員会の委員長として活動することができ、全校に少しでも貢献できたと思います。